

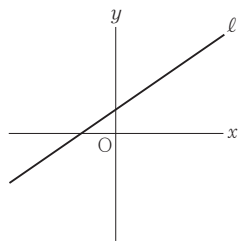
1 次の問いに答えなさい。

(1)  $\frac{3a-b}{4} - \frac{a-2b}{6}$  を計算しなさい。

(2) 方程式  $x - 16y + 10 = 5x - 14 = -8y$  を解きなさい。

(3)  $x = \sqrt{15} + \sqrt{5}$ ,  $y = \sqrt{15} - \sqrt{5}$  のとき,  $x^2 - y^2$  の値を求めなさい。

(4)  $a, b$  を 0 でない定数とする。右図において,  $\ell$  は二元一次方程式  $ax + by = 1$  のグラフを表す。次のア～エのうち,  $a, b$  について述べた文として正しいものを一つ選び, 記号を○で囲みなさい。



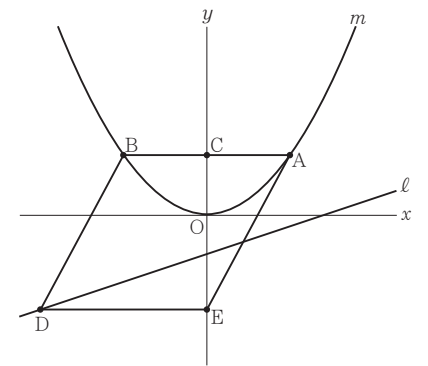
- ア  $a$  は正の数であり,  $b$  も正の数である。
- イ  $a$  は正の数であり,  $b$  は負の数である。
- ウ  $a$  は負の数であり,  $b$  は正の数である。
- エ  $a$  は負の数であり,  $b$  も負の数である。

(5) 二つの箱 A, B がある。箱 A には偶数の書いてある 3 枚のカード **2**, **4**, **6** が入っており, 箱 B には奇数の書いてある 3 枚のカード **1**, **3**, **9** が入っている。箱 A からカードを 2 枚, 箱 B からカードを 1 枚同時に取り出し, 取り出した 3 枚のカードそれぞれに書いてある数のうち, 最も小さい数を  $a$ , 2 番目に小さい数を  $b$ , 最も大きい数を  $c$  とする。このとき,  $\frac{ac}{b}$  の値が自然数である確率はいくらかですか。A, B それぞれの箱において, どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとして答えなさい。

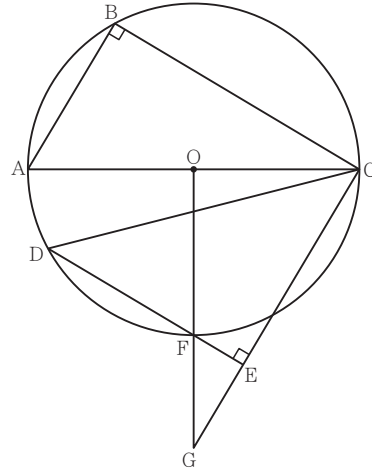
(6) S さんは, サッカー部員 32 人とバレーボール部員 20 人の立ち幅とびの記録をそれぞれ度数分布表にまとめ, 度数および相対度数をそれぞれ比較した。215 cm 以上 220 cm 未満の階級の度数を比較すると, サッカー部員 32 人の記録の度数はバレーボール部員 20 人の記録の度数より 3 人多かった。また, 215 cm 以上 220 cm 未満の階級の相対度数を比較すると, サッカー部員 32 人の記録の相対度数はバレーボール部員 20 人の記録の相対度数と同じであった。サッカー部員 32 人の記録における 215 cm 以上 220 cm 未満の階級の度数を求めなさい。

(7)  $m$  を 2 けたの自然数とする。  $m$  の十の位の数と一の位の数の和を  $n$  とするとき,  $11n - 2m$  の値が 50 以上であって 60 以下である  $m$  の値をすべて求めなさい。

(8) 右図において,  $m$  は関数  $y = \frac{1}{3}x^2$  のグラフを表し,  $\ell$  は関数  $y = \frac{1}{3}x - 1$  のグラフを表す。A, B は  $m$  上の点であって, A の  $x$  座標は正であり, B の  $x$  座標は負である。A の  $y$  座標と B の  $y$  座標とは等しい。A の  $x$  座標を  $t$  とし,  $t > 0$  とする。C は  $y$  軸上の点であり, C の  $y$  座標は A の  $y$  座標と等しい。D は  $\ell$  上の点であり, その  $x$  座標は負である。E は  $y$  軸上の点であり, E の  $y$  座標は D の  $y$  座標と等しい。4 点 A, B, D, E を結んでできる四角形 ABDE は平行四辺形である。CE = 4 cm であるときの  $t$  の値を求めなさい。答えを求める過程がわかるように, 途中の式を含めた求め方も書くこと。ただし, 原点 O から点 (1, 0) までの距離, 原点 O から点 (0, 1) までの距離はそれぞれ 1 cm であるとする。



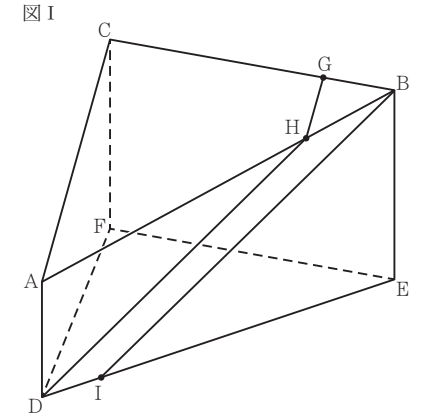
2 右図において、 $\triangle ABC$  は  $\angle ABC = 90^\circ$  の直角三角形であり、 $BA = 3\text{ cm}$ 、 $BC > BA$  である。点  $O$  は、3 点  $A$ 、 $B$ 、 $C$  を通る円の中心である。このとき、 $O$  は辺  $AC$  の中点である。 $\triangle DEC$  は  $\angle DEC = 90^\circ$ 、 $ED = EC$  の直角二等辺三角形であって、 $EC \parallel AB$  であり、 $D$  は円  $O$  の周上にあって直線  $AC$  について  $B$  と反対側にある。 $F$  は、辺  $ED$  と円  $O$  との交点のうち  $D$  と異なる点である。 $G$  は、直線  $OF$  と直線  $CE$  との交点である。円周率を  $\pi$  とし、次の問いに答えなさい。



- (1)  $AC = a\text{ cm}$  とするとき、円  $O$  の面積を  $a$  を用いて表しなさい。
- (2)  $\triangle ABC \sim \triangle COG$  であることを証明しなさい。
- (3)  $BC = 5\text{ cm}$  であるとき、
  - ① 線分  $OG$  の長さを求めなさい。
  - ② 四角形  $OFEC$  の面積を求めなさい。

3 図 I、図 II において、立体  $ABC - DEF$  は五つの平面で囲まれてできた立体である。 $\triangle ABC$  は、 $AB = AC$ 、 $CB = 8\text{ cm}$  の二等辺三角形である。 $\triangle DEF$  は、 $DE = DF = 10\text{ cm}$ 、 $FE = 8\text{ cm}$  の二等辺三角形である。四角形  $ADEB$  は  $AD \parallel BE$  の台形であり、 $\angle ADE = \angle DEB = 90^\circ$ 、 $AD = 3\text{ cm}$ 、 $BE = 5\text{ cm}$  である。四角形  $ADFC \equiv$  四角形  $ADEB$  である。四角形  $CFEB$  は長方形である。次の問いに答えなさい。

- (1) 図 I において、 $G$  は辺  $CB$  上の点であり、 $CG = 6\text{ cm}$  である。 $H$  は、 $G$  を通り辺  $AC$  に平行な直線と辺  $AB$  との交点である。 $H$  と  $D$  とを結ぶ。 $I$  は、 $B$  を通り線分  $DH$  に平行な直線と辺  $DE$  との交点である。
  - ①  $\triangle DEF$  の面積を求めなさい。
  - ② 線分  $HB$  の長さを求めなさい。
  - ③ 線分  $DI$  の長さを求めなさい。



- (2) 図 II において、 $J$  は辺  $DE$  上の点であり、 $DJ = 4\text{ cm}$  である。 $K$  は、 $J$  を通り辺  $AD$  に平行な直線と辺  $AB$  との交点である。 $K$  と  $E$  とを結ぶ。 $L$  は、 $K$  を通り辺  $CB$  に平行な直線と辺  $AC$  との交点である。 $L$  と  $F$  とを結ぶ。このとき、4 点  $L$ 、 $F$ 、 $E$ 、 $K$  は同じ平面上にある。
  - ① 線分  $LK$  の長さを求めなさい。
  - ② 立体  $KEB - LFC$  の体積を求めなさい。

